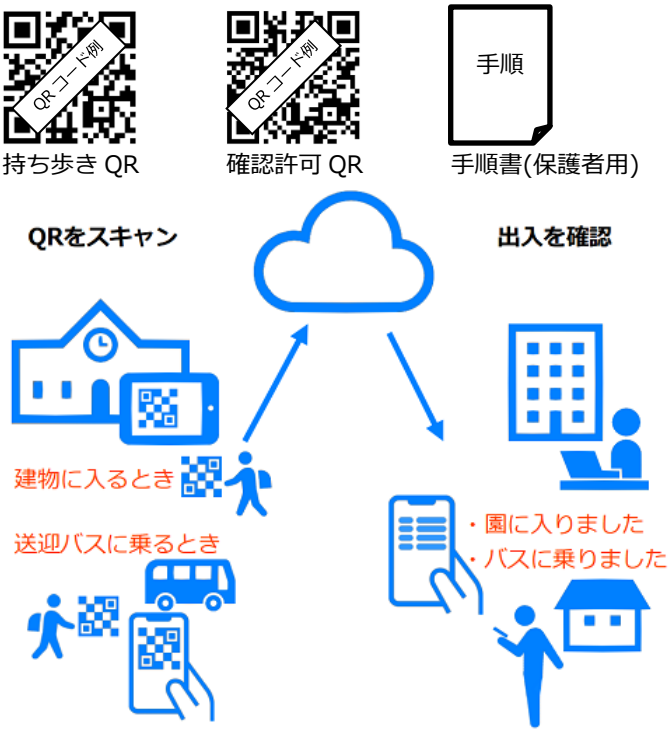
登録と利用の手順（管理者用）

本手順書は塾や園の管理者が児童、園児（以下、子供）の QR コードを作成して保護者に渡し、施設と保護者で出入の情報を共有する手順をまとめたものです。
保護者には「持ち歩き用 QR」、「確認許可用 QR」と「登録と利用の手順（保護者用）」を配布して下さい。

保護者に渡すもの：



目次

ユーザー登録 1
生徒・園児の QR コード作成 2
保護者に QR の確認許可を与える 2
バスや施設出入口での QR コードの読取 4
　塾・園やバスでの QR コード読取手順： 4
　読み取り時の設定 5
　　場所データ 5
　　カメラの向き（外・内向き切替） 5
　管理者による設定のロック 5
　　すまいるモード・画面のロック設定 6
読み取り用端末の追加 6
その他 7

ユーザー登録

ユーザー登録ではシステムから登録確認メールを受信する必要があります。メールを受信するために予め以下の設定を確認してください。

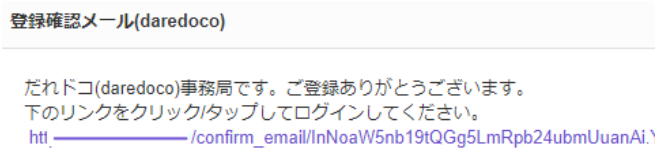
●携帯のセキュリティ設定でパソコンからのなりすましメールを受信拒否していないこと。受信拒否の設定を OFF にしたくない場合は frutiful.net ドメインを指定してメール受信を許可してください。

塾や園の管理者、保護者共にユーザー登録が必要になります。ユーザー登録にはメールアドレスとパスワードが必要になります。このメールアドレスは普段お使いのメールアドレスでも、新たに作ったメールアドレスでも構いません。

「登録」メニューをタップします。

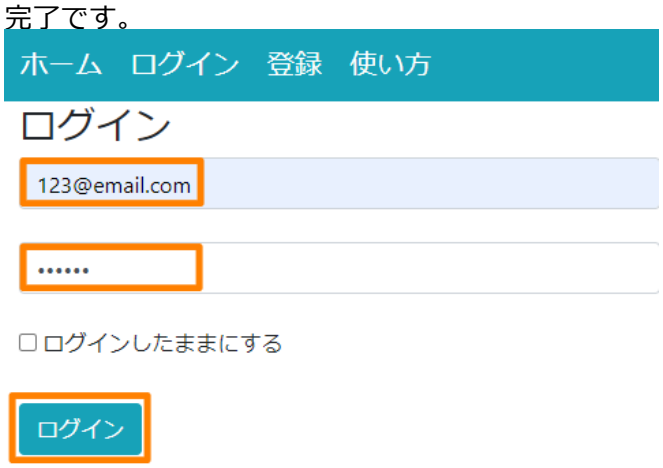
下のボックスにメールアドレスとパスワードを入力して「確認メールを送信」ボタンをクリックします。入力したメールアドレスに確認メールが送信されます。10 分以内にメールが届かない場合はメールアドレスを間違えたか、迷惑メールに振り分けられている可能性があります。

受信したメールの本文のリンクをクリックしてログインページに進みます。下は Yahoo!®メールの例です。



ログインページが表示されたら、登録したときに入力したメールアドレスとパスワードを入力し、「ログイン」ボタンをクリック・タップします。以上で登録が

完了です。



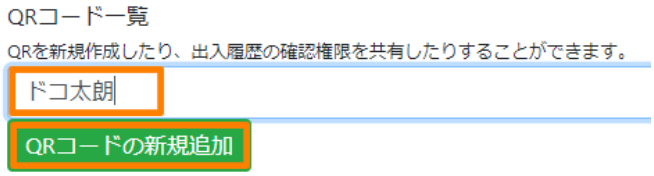
生徒・園児の QR コード作成

（予めユーザー登録とログインが必要です。）

子供に持たせるための QR コードを作ります。メニュー右上の三本線をクリック・タップして開き、「設定」を選択します。

「QR コード一覧」のボックスに子供のニックネーム（最大 10 文字）を入力します。安全のため、ニックネームには他人に知られたくない情報（住所など）を含めないでください。

「QR コードの新規追加」をクリック・タップします。

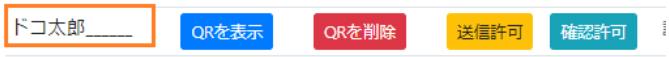


新たに作成された QR コードが表示されます。この QR コードを印刷して子供の保護者に渡してください。印刷をするには表示された QR コードを右クリックしてコピーし、Word®などに貼り付けて大きさを調節して印刷してください。

※持ち歩き用 QR を名札の裏やカードケースに入れます。

子供が持ち歩き、建物の入り口などで QR をスキャンしてもらうことによって子供の場所を保護者に伝えることができます。印刷が完了したら「設定画面に戻る」ボタンで設定画面に戻ってください。

設定画面に戻ると、作成した QR コードが「QR コード一覧」に表示されています。これらは塾や園が管理している QR コードです。右側のボタンでいつでも QR を表示・削除したり、保護者に確認の許可を与えたりすることができます。



保護者に QR の確認許可を与える

（予めユーザー登録とログインが必要です。）

qr-daredoco では、安全のため塾や園の管理者（QR コードの作成者）が許可を与えた相手だけが特定の子供の出入情報を確認したり、子供の QR コードを読み取って出入情報を送信したりすることができます。子供の施設への出入を保護者が確認するには、管理者が保護者に対して子供の QR の確認許可を与える必要があります。確認許可用 QR コードは子どもごとに異なり、保護者は確認許可を得た子ども出入のみ確認できます。確認許可は管理者が印刷した確認許可用 QR コ

ードを保護者が自分のスマホで読み取ることによって完了します。

メニュー右上の三本線をクリック・タップして開き、「設定」選択します。

「QR コード一覧」に表示されている QR コードの中から、該当する子供の QR コードの「確認許可」ボタンをクリック・タップします。

※「確認許可」のボタンが表示されていない場合、その QR コードの管理者（作成者）ではないため許可を出すことができません。

「確認許可」ボタンをクリック・タップすると下のような QR コードが表示されます。この QR コードを印刷して保護者のスマホに読み取らせます。これにより保護者が子供の出入履歴をスマホや PC で確認することができるようになります。

保護者には子供が持ち歩くための QR（「生徒・園児の QR コード作成」で作成した QR）と出入履歴の確認を許可するための QR（ここで作成した QR）の 2 つの QR を渡すことになります。

保護者に渡すもの：

持ち歩き QR　確認許可 QR　手順書(保護者用)

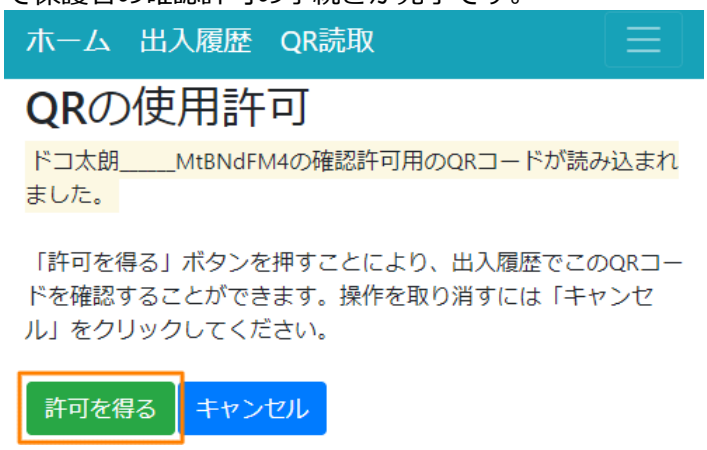
戻るには「設定画面に戻る」をクリック・タップします。

設定画面に戻ると、確認許可を出した QR の下に「確認 許可読み取り待ちです。」というメッセージが表示されます。これで確認許可用の QR コードの準備ができました。「確認許可」ボタンを押すことで許可用の QR コードはいつでも表示できますので、保護者が施設に来た時に端末に表示して、保護者のスマホに直接読み取らせることもできます。

下の画像は施設のタブレットに表示させた確認許可用の QR コードを保護者のスマホで読み取っている例です。読み取りの際は必ず qr-daredoco の「QR 読取」機能で読み取らせてください。一般的なカメラ機能で読み取らせても許可は実行されません。

保護者のスマホで qr-daredoco の QR 読み取り機能を使って確認許可用の QR コードを読み取ると、保護者のスマホ画面が下のような画面に切り替わります。ここで「許可を得る」をクリック・タップします。以上

で保護者の確認許可の手続きが完了です。



バスや施設出入口での QR コードの読取

（予めユーザー登録とログインが必要です。）

塾、園などの施設出入り口、または送迎バスで子供の QR コードを読み取ることで、アプリの「出入履歴」に子供の場所と読取時刻を反映させることができます。例えば、幼稚園の送迎バスに乗ったときに先生がスマホで園児の QR を読み取り、そのあと幼稚園到着した時に園の入り口のタブレットで QR を読み取れば、園児がバスに乗ったこと、幼稚園に無事入ったことを幼稚園の複数の先生と保護者で共有することができます。見守りの目が増えることで万が一の場合の気づきが速くなります。

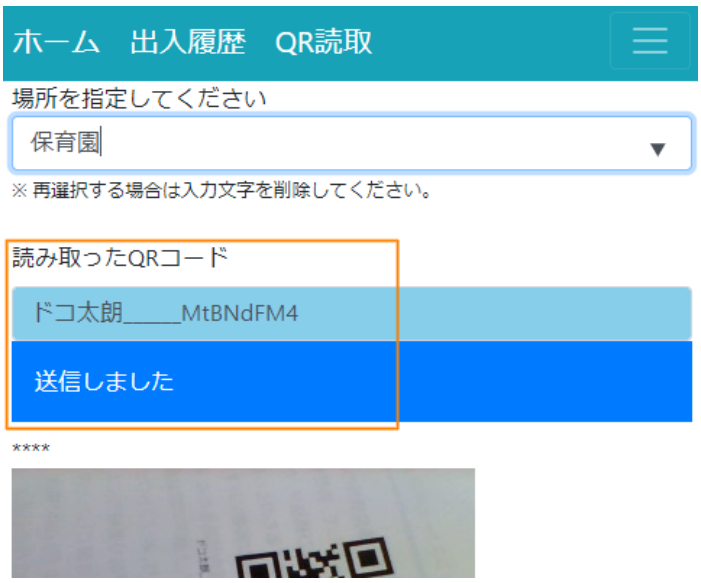
塾・園やバスでの QR コード読取手順：

メニューの「QR 読取」をクリック・タップします。

QR 読取画面に切り替わります。この時、カメラへのアクセス許可のダイアログが出た場合は許可してください。

QR コードがどこで読み取られたかを示す「場所」を指定します。このボックスに場所を直接入力するか、予め登録しておいた場所のリスト（「バス」「施設入口」など）から選択することができます（この後の「読み取り時の設定」で説明しています）。これで読み取りの準備は完了です。

カメラの前に子供の QR コードをかざして読み取らせます。読み取りが正常にできた場合、読み取った QR コードと「送信しました」というメッセージが表示されます。



読み取られた QR コードは日時と場所の情報とともに「出入履歴」にリアルタイムに反映されます。

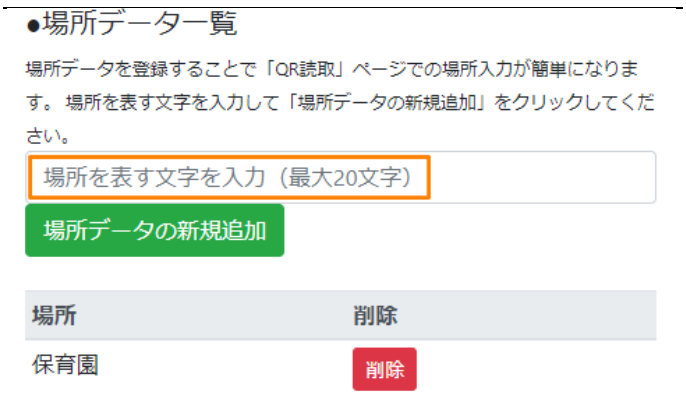
（出入履歴の例）

読み取り時の設定

「設定」メニューから場所を登録しておくことにより QR 読取の時に場所を都度入力せず、選択することができるようになります。
メニュー右上の三本線をクリック・タップして開き、「設定」選択します。

場所データ

「場所データ一覧」で「バス」「出入口」などの名前を入力して「場所データの新規追加」をクリック・タップします。



カメラの向き（外・内向き切替）

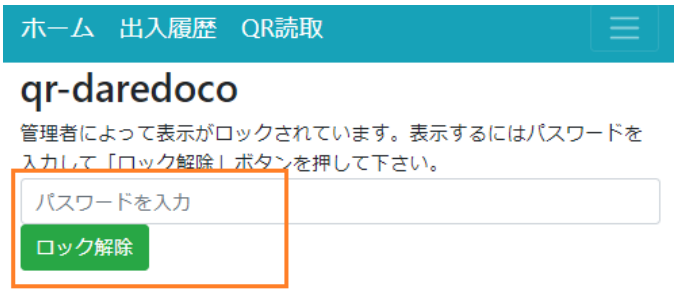
「設定」メニューでカメラの外向き内向きの選択や読み取り速度を設定することができます。例えば設置したタブレットで QR をスキャンする場合は通常内側カメラ（自分を写すカメラ）を使用するため「カメラの向き」は「内向き」を選択します。一方、スマホで誰かの QR を読み取る場合は外側カメラ（相手を写すカメラ）を使用するため「カメラの向き」は「外向き」に設定します。変更後「設定を保存」をクリック・タップしてください。

管理者による設定のロック

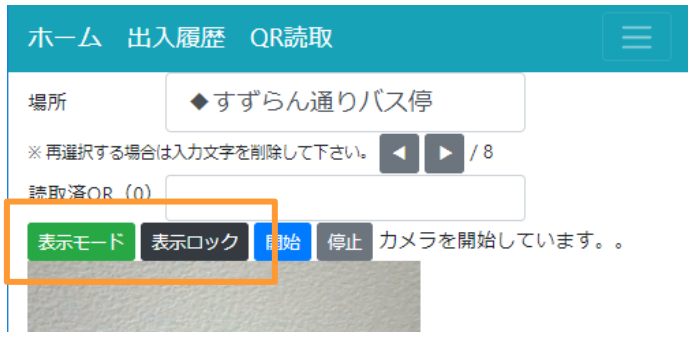
管理者アカウントでログインしたタブレットを園の出入口に置く場合や、先生方が共通で管理者アカウントでログインして使う場合などにおいて、管理者以外の人が不用意に設定を変更しないために設定をロックすることができます。

上図の「設定画面の表示ロック」右側のチェックボックスにチェックを入れ、数字 4 桁程度のパスワードを入力します。最後に「設定を保存」をクリックしてください。

他の端末から設定を開こうとしたときにここで入力したパスワードが要求されるようになります。正しいパスワードで一旦ログインするとしばらくの間はパスワードを要求されません。再度パスワードを要求するようにするには一旦ログアウトし、ブラウザを閉じてください。

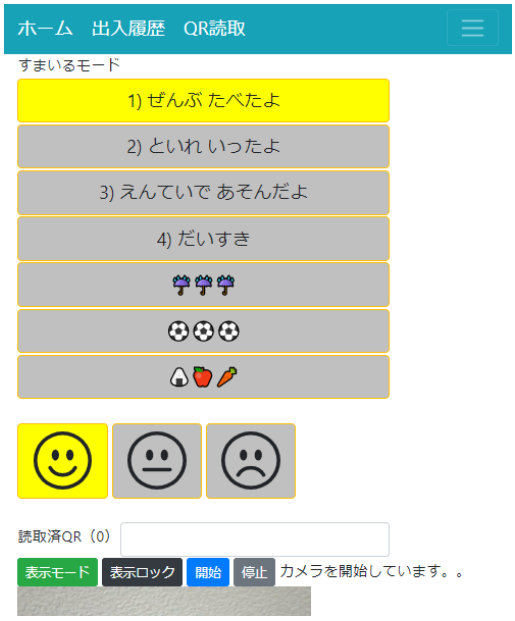


すまいるモード・画面のロック設定



「QR 読取」画面で「表示モード」をタップすることにより通常モード（場所データを選択して QR コードをスキャンするモード）とすまいるモード（児童が自発的にメッセージを選択して自分の QR コードをスキャンさせることで保護者にメッセージを届けるモード）を切り替えることができます。

すまいるモードの画面：



画面のロック：
「表示ロック」ボタンをタップすることで園児や児童が不用意に画面を切り替えたり、QR 読取ができない状態にしたりする可能性を減らすことができます。

表示ロックを行うとメニュー表示が無くなり、画面全体に QR 読取画面が表示されます。また、表示モードボタン、カメラの開始・停止ボタンも非表示になります。

ロックを解除するには「ロック解除」ボタンを短い間隔で 2 度タップします。

読み取り用端末の追加

（予めユーザー登録とログインが必要です。）
複数の端末であってもそれぞれの端末から管理者のメールアドレスとパスワードを使ってログインすることにより、管理者と同じように子供の QR コードを読み取って送信することができます。この場合、読み取り用端末の追加処理は不要です。
一方で、作成した子供の QR コードを別の施設の人に読み取って欲しい場合があります。例えば塾や園で作成した QR コードを習い事の施設でも読み取ってほしい場合です。
このような場合、別の施設の人が特定の子供の QR コードだけを読み取って読取履歴に送信できるような許可を与えることができます。以下はその手順です。

「QR コード一覧」に表示されている QR コードの中から、読取＋送信の許可を与えたい子供の QR コードに表示されている「送信許可」ボタンをクリック・タップします。

送信許可用のQRコードが表示されますので、このQRコードを印刷し、読取＋送信の許可を与えたい人（別の施設の人など）に渡します。

以降は「保護者にQRの確認許可を与える」の手続きと同じように別の施設の読み取り用端末で読み取り、送信許可を取得して下さい。

例１：幼稚園がQRコードを作成し、送迎バスの業者に一部の子供の送迎を依頼する場合の手順

1. 送迎バスの業者にqr-daredocoへのユーザー登録を行って頂きます。
2. 送信許可用のQRコードを印刷して渡し、読取用端末の「QR読取」機能で読み取って頂きます。
3. 以上で完了です。送迎バスで子供のQRコードを読み取ると、幼稚園の管理者が「読取履歴」画面で乗車を確認することができます。

例２：塾が子供のQRコードを作成し、子供の保護者が学童施設への出入りも確認するために学童施設に子供のQRの読み取りをお願いする場合の手順

1. 保護者が塾に対して子供のQRを読取＋送信許可するためのQRコードの発行を塾に依頼します。
2. 塾は送信許可用のQRコードを発行し、QRを印刷して保護者に渡します。
3. 保護者が学童施設にこのQRコードを渡し、学童施設で子供のQRコードを読み取って頂きます（予め学童施設でユーザー登録が必要になります）。

以上で完了です。学童施設でQRコードが読み取られると塾と保護者が「読取履歴」画面で確認することができます。

その他

運用中、ご不明な点がありましたらお問い合わせページ、または info@frutiful.net までお問い合わせください。
「QRだれドコ お問い合わせページ」
https://frutiful.net/inquiry/

システムご利用のための機器（タブレットやスマホなど）は予めご用意ください。出入り確認やバススケジュールを作成するPC・タブレットは高性能なものである必要はありません。QR読取用のスマホ・タブレットはあまり古いものはご使用いただけません。確認されている動作環境は Safari iOS 11以降、Chrome バージョン94以降、Microsoft Edge バージョン12以降です。

フルティフル合同会社